

キャラクター名
兎田谷 焔 (うさいだや ほむら)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ サラマンダー		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	陸軍兵
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	渴望	衝動	飢餓	初期侵食率	36	%
出自	貧乏	経験	仲間の死	邂逅	師匠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	4	1	0			5	行動値	4
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	19
社会	1	0	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:UGN(軍事)	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
セット		0	0	0		1、行動値+4
氷炎の剣		-2	6	9		3
戦闘準備		-2	6	33		2+3+4、戦闘移動、武器作成
円舞火花	白兵	9r+10	0	10		5+6+7、c値7、HP-3消費

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
特異点	P	N		
“烈虎”宮里巖 (中尉・35歳)	P 尊敬	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
サイバーレッグ	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: エンゲージ離脱可、戦闘移動距離+[LV*2]m、全力移動の距離も変更する、侵蝕レベルアップなし、基本侵蝕値+3								
加速装置	1	2	セット	至近	自身	自動	-	
効果: ラウンド間行動値+[LV*4]								
アンバウンド	3	2	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果: 白兵攻撃力+[LV*3]、戦闘移動する								
氷炎の剣	3	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン間武器作成								
地獄の氷炎	5	2	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果: 攻撃カもしくはガード値を+[LV*3]、使用時にどちらかを選択								
コンセントレイト:サラマンダー	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV分(今回は下限値6まで)								
炎神の怒り	3	3	メジャー/リアク	-	-	-	-	
効果: 判定ダイス+[LV+1]個、HP-3消費								
炎の刃	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 攻撃力+[LV*2]								
バリアクラッカー	2	4	メジャー	武器	-	対決	80↑	
効果: 1シナリオLV回、ガード無視、装甲無視								
メモリー	1							
効果:								
熱感知知覚	★							
効果:								
効果:								
効果:								

「私は、戦場で無様に死にたくないからこそ、真剣に戦っているのです。任務の成功は、己の命や仲間の命が無事に本部に帰還できてこそ、達成できるものだと思いますから。」

【基本設定】
元少年兵の現陸軍兵の両脚機械義足の少年、17歳
短めの黒髪、少し明るめの橙の瞳、左頬には過去の戦闘時に受けた傷跡がある

性格は生真面目、命令には従順。それにプラス、過去のとあることから常に生き残ろうとがんばる。なので戦闘でたとえ自分が死にかけても、可能性があるのなら生き残るために必死があがく。
生き残ったら戦闘中に覚えたノウハウが次に生かせるので、なおさら生き残ろうとする。それを恥とは全く思っていない。

【過去設定】
家が貧乏で、金のために少年兵に売られた。人のまま少年兵としてたくさんの仲間の死を見てきた、自分を庇って死んでいった仲間に焔に「お前は生きてくれ…」と言った。焔は庇って死んだ仲間も無残にも死んでしまった仲間の無念も背負って生きるために戦っていた。
ある戦闘で焔は両足を失い、今にも失血死しそうな状態だったが「生きたい、生きていたい……」という『渴望』からオーヴァードに覚醒を果たしていた。
その戦場で“烈虎”宮里巖(のちの上司)に焔は息も絶え絶えの状態で見られ、保護される。
両足はオーヴァードになっても治らなかったのと、ブラックドッグシンドロームが発症していたため、軍の方の研究や任務を行うために機械の足をつけてもらうことになった。

【その他設定】
・戦闘スタイルは、機械の足で自由に戦場を駆けて、氷の刀を作って炎とたまにプラズマを纏わせながら斬りつける白兵型
・蒸気ぶしゅー！って機械義足から排出したい